

日本共産党 日本共産党江東区議団
 ☎03-3647-3651 FAX03-3640-5222
 ホームページ http://www.jcp.kotokugidan.gr.jp

江東区議団
ニュース

NEWS 2023年8月号



区議団HP

暮らしと営業守れ

第2回
定例会

区議選後初論戦となる区議会が、6月7日～29日に開かれ、日本共産党区議団を代表して赤羽目たみお議員と西部ただし議員が本会議質問を行いました。

岸田政権の異次元の少子化対策には負担の重い教育費を軽減する視点が欠けています。

西部議員は、義務教育の完全無償化や大学などの学費軽減、返済不要の給付型奨学金の拡充が必要と訴え、本区での教育費の負担軽減を求めました。

区は「学校給食費の無償化、給付型奨学金制度の創設など



西部ただし議員

子育て支援・教育費の負担軽減を

江東区はこの間、国の悪政に追随し、保険料や保育料の値上げ、児童館等の廃止を強行、保育園などを民間に委託し職員削減を行ってきました。さらに、国保料等は強引



赤羽目たみお議員

区民負担の軽減と福祉の充実を

な取り立てを行い、奨学金は返済訴訟を起こし回収してきました。一方、基金は1712億円もため込んでいます。

赤羽目議員は、区の役割は「福祉の増進」であり、国の悪政と対決をして区民負担の軽減、福祉の充実に力を尽くすべきと質問。さらに、定員適正計画を見直して職員の増員、非正規職員の処遇改善、民間委託の中止、児童館の廃止計画の撤回、保育料等の引

国に先駆けた取り組みを進めている」と答弁しました。

また、いじめ、不登校などの問題では、子どもの命と権利を守るため「ことも権利条例」の制定を要求。区は「条例制定の調査・検討を開始した」と答弁しました。

ジェンダー平等社会実現に向けた取り組み強化を

性差別がなく誰もが自分らしく生きられる社会が求められています。

西部議員は、多様な社会のあり方について区長の認識を問い、併せて、国に対して同性婚、選択的夫婦別姓、LGBTQ等差別禁止法の法整備を働きかけること、本区



区民のバドミントンサークル

でパートナーシップ制度の導入、男女共同参画条例改正、区諮問機関の女性比率向上を求めました。

区長は「パートナーシップ制度を導入する」「差別禁止法は国の動向を注視する」「現行の男女共同参画条例については、条例改正も含めて判断する」「管理職・審議会等の女性比率向上に努める」と答弁しました。

スポーツ振興策の拡充を

区内バスケットコートが砂や土で滑ってしまったため、ストリートバスケット専用のハードコート等に改修を要求しました。

区は「慎重に検討する。都立公園については東京都に伝える」と答弁しました。

障がい者スポーツについては、身近なところでスポーツに楽しむことができる環境整備が求められています。

西部議員は、指導員の活用の具体化や視覚障がい者に対するスポーツの場面で手話通訳士を派遣することを求めました。区は「指導員のさらなる活用の具体化を検討する」「手話通訳士は、まずは生活優先の対応をする」と答弁しました。

ら、再調査を実施し区民に公開すべきと求めました。

区長は「再調査の考えはない」と答弁しました。

高すぎる医療・介護の保険料負担の軽減を

この間の社会保障の負担増で「くらしは限界、助けてほしい」と多数の悲鳴が上がっています。しかし国は、さらなる社会保障の改善と負担増を押し進めています。

赤羽目議員は、「いま必要なのは医療や介護の充実と負担の軽減だ」と区長に迫り、医療問題では、今年度見直しが行われる後期高齢者医療保



区内業者は今、原材料の値上げ等で「経営が苦しい」と悲鳴を上げています。

赤羽目議員は、「中小業者を支援することは、区の大事な役割である」と述べ、公衆浴場に限り燃料代に補助を行っている事業を拡充することや、消費税のインボイス制度の中止と5%への減税を国に求めること、さらに、設備購入費等への支援や、ホームページ作成支援事業を拡充し改修時にも助成すること、「U29こうとうジョブマッチング」の対象年齢の拡大等を要求しました。

区は「インボイスの撤回を求める考えはない」と答弁しました。



区内医療機関の受付窓口

健康保険証の廃止は撤回を

6月2日の国会で、健康保険証を来年2024年秋に廃止し、マイナ保険証への切り替えを事実上強要するマイナナンバー法の改定が成立しました。しかし、マイナ保険証のトラブルが後を絶ちません。他

江東区の医療機関でもマイナ保険証が受付の機器で読み取れず無保険扱いになってしまふなど、トラブルが連日発生していることが明らかになっています。同医療機関の医師は「現行の保険証は残すべき」と訴えています。

世論調査では、7割の国民が保険証廃止の中止・撤回を求めています。新聞各紙でも

国民の7割が反対

また、マイナンバーは、個人情報ビジネスに利用するために財界が強く要求してきたもので、自民党は、関連企業から5億8000万円の巨額献金を受けています。

国民の声を聞かず、財界の声ばかり聞く岸田政権のマイナンバー暴走はストップさせましょう。

みなさんと力を合わせ実現 子育て支援が大きく前進



日本共産党江東区議団は学校給食費無料化について2017年から議会で17回の質問を行ってきました。また、青年団体や地域住民と一体となって給食費無料化を求める

10月から学校給食が無料に

署名活動や街頭アンケートに取り組みなど、議会内外で粘り強く求め続けてきました。

10月からの給食費無料化実現に地域の子育て世代や子どもたちからは「本当に助かる」「ありがたうございます」と、喜びの声があがっています。

第二子の保育料無料化が実現

日本共産党江東区議団はこの間、保育料無償化を第二子にも拡大するよう求めてきました。

今年1月、東京都が、第二子の保育料を無償とすることを表明しました。これに伴い江東区は、今年10月から認可保育園での第二子の保育料を無償にするとともに、認可外

「いったん立ち止まれ」の社説が公表されています。健康保険証の廃止は中止・撤回すべきです。

マイナンバー制度は個人の金融口座と資産、そして、これまで受けた行政サービスをも付けて、国が管理すること、国民への徴税強化と社会保障の給付削減を押しつけるものです。

有明地域に「こども図書館」を整備

党区議団は、人口が増加している臨海部地域に図書館の設置を求めました。

今議会では、有明スポーツセンターのレストラン跡地等を活用して、「有明こども図書館」を設置する条例改正が行われました。

本図書館は、学習ブース、新聞・雑誌コーナーを設けるなど一般の方もご利用いただけます。改修工事を行い、令和6年3月オープンを予定しています。



「こども図書館」ができる、有明スポーツセンター

議会日程(予定)

9/12	請願陳情締切日
21	本会議
22	本会議
27	令和5年度予算委員会
28	令和4年度決算委員会
29	〃
30	〃
10/2	〃
3	〃
5	令和4年度決算委員会
6	企画総務委員会
10	区民環境委員会
11	厚生委員会
12	建設委員会
13	文教委員会
16	議会運営委員会
17	清掃港湾・臨海部対策特別委員会
18	交通対策・地下鉄8号線延伸特別委員会
19	防災・まちづくり対策特別委員会
20	医療・介護・高齢者支援特別委員会
25	本会議

どんなことでもお気軽にご相談ください

生活・法律相談案内

あいうえを順

赤羽目たみお 区議会議員
江東区石島9-15
☎5665-11156
第2・4水曜・午後6時半

大つきかおり 区議会議員
江東区枝川1-6-13
☎3645-12764
第4木曜・午後6時半

正保みきお 区議会議員
江東区北砂4-24-11
☎3640-14376
第3木曜・午後6時

すがや俊一 区議会議員
江東区大島8-12-110
☎3683-10745
第4火曜・午後6時

にしべ西部ただし 区議会議員
江東区東砂7-110-24
☎5683-18185
第3金曜・午後7時

保育施設を利用する保護者の負担軽減対策についても拡充することになりました。

「有明地域に「こども図書館」を整備

党区議団は、人口が増加している臨海部地域に図書館の設置を求めました。

今議会では、有明スポーツセンターのレストラン跡地等を活用して、「有明こども図書館」を設置する条例改正が行われました。

本図書館は、学習ブース、新聞・雑誌コーナーを設けるなど一般の方もご利用いただけます。改修工事を行い、令和6年3月オープンを予定しています。

誰もが安心の区政へ

委員会審議より

江東区でもパートナーシップ制度導入へ！



大つきかおり 議員

江東区は、多様性を認め合う社会の実現に向け、LGBTQ等当事者の人権推進の観点から、江東区版パートナーシップ制度導入を検討することを明らかにしました。

江東区男女共同参画審議会に諮問し、11月下旬にパブリックコメントを実施した上で、来年4月から制度を開始する予定です。審議会では、LGBTQ等当事者の方にも参画いただく予定です。

江東区では、自民党区議が本会議質問で、LGBTQへの差別発言を行い、批判の声が広がりました。

共産党は発言の撤回と謝罪を求めるとともに、区としてパートナーシップ制度を作り、LGBTQの人権を守り、生きづらさを解消するよう求めてきました。



正保みきお 議員

スクールソーシャルワーカーの増員・常勤化を

区は、不登校状態の生徒が登校できるようにと、都事業を活用し、空き教室等に居場所をつくり支援員を配置。正保議員は、都に申請して通らなかった学校や希望校に対し、区費で支援員配置をす

べきと質問。区は「検討したい」と答弁。また、年間90日以上休んでいる生徒のプリッジスクールについて、東大島、東陽町、南砂に加え、南部・臨海部地域にも設置するよう要求。「今後検討していく」と答弁しました。



木村区長に対し「暮らし・福祉・教育」など緊急要望の実現を申し入れ



5月12日に要望書を手渡す区議団

5月12日、日本共産党区議団は、木村区長に対し「暮らし・福祉・教育など区民要望の実現のための申し入れ」を行いました。

長引くコロナ禍や深刻な物価の高騰等で区民は悲鳴を上げており、江東区には暮らしと営業を守る自治体本来の役割発揮が求められています。申し入れでは、基金を積極的に活用し、学校給食の早期無料化、医療・介護の保険料負担の軽減、低所得世帯等にクーラー設置費用の助成、中小企業に物価高騰支援、会計年度任用職員の処遇改善、汚職・腐敗の根絶など17項目の実現を求めました。

木村区長は「特に汚職・腐敗の根絶に取り組んでいきたい」と述べました。



すがや俊一 議員

物価高騰対策のさらなる拡充を

今定例会では、学校給食費の無料化や認可保育料の第2子無料化、物価高騰重点支援給付金（3万円支給）などを盛り込んだ総額34億6200万円の補正予算が提案されました。物価高騰重点支援給付金について区は、給付対象を住民



また、大島UR団地内の一入暮らし高齢者の生活困難事例を示し、区の更なる支援策を求めました。

区内保育施設で児童虐待「ある」の割合近々アンケート結果

児童虐待・不適切保育の防止は急務

区は、静岡県裾野市で発生した保育園児への暴行事件を受け、区内保育施設（認可・認可外等273施設）に勤務する職員（6098人）に対し「保育活動中の児童虐待に関するアンケート」を実施。4556人が回答。

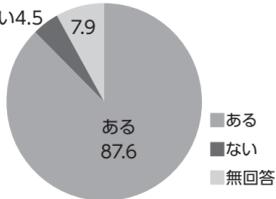
そのうち28.5%が現在も「行われている」と回答。（グラフ2）

また、「虐待の要因」について、「職員のスキル不足」「職員の配置不足」が上位を占め、内部通報制度については「ない」「わからない」が合わせて47.5%に上りました。

児童虐待・不適切保育の元には、安上がりの民間委託をすすめ、株式会社補助金をもうけに回すことを許してきた国の政治があります。子どもたちのために心を痛め、身をすり減らしている保育士さんたちのためにも早期解決に力を尽くします。

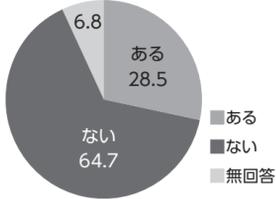
グラフ1

1年以内に保育活動中虐待又は虐待の疑いのある行為を目撃又は行ったか？



グラフ2

虐待又は虐待の疑いのある行為は現在もあるか？



メーデーに参加 物価上昇を上回る賃上げ実現を！



5月1日、第94回メーデーが代々木公園で行われ、総勢1万5千人が参加しました。区議団も参加・激励を行いました。

「こうのとりのゆりかご」を視察



共産党区議団は、親が育てられない子どもを匿名でも預かる「こうのとりのゆりかご」について、7月11日に熊本市からお話を伺いました。

交通課題の解決に「グリーンスローモビリティ」



地域経済の活性化のため、宮崎市が運行しているグリーンスローモビリティ（時速20キロほどで走る電気車両）に乗車しました。

区内団体と予算懇談会を実施



共産党区議団は、幅広い区内団体と懇談を重ね、寄せられた区政に対するご意見を予算要望書にまとめ、区に提出します。

●第2回定例会の主な議案に対する各会派等の態度

議案	共産	自参無 (※)	新時代 (※)	公明	維新	無所属	
						市民	自由会
令和5年度補正予算 (学校給食の無償化等)	○	○	○	○	○	○	○
奨学金回収のため民事訴訟を提起	×	○	○	○	○	○	○
区立川南幼稚園の廃止	×	○	○	○	○	○	○
区税条例の改定 (森林環境税を創設し、住民税の均等割りを1000円引き上げる)	×	○	○	○	○	×	×
区長の給与と退職金を20%カットする条例改正	○	○	○	○	○	○	○
給付型奨学金の創設	○	○	○	○	○	○	○

※自参無…自民党、参政党、無所属の議員が所属する会派
※新時代…立憲民主党、国民民主党、都民ファースト、あたらしい党、無所属の議員が所属する会派

「電気料金の値上げ中止」を求める意見書案 自民・公明・維新が反対

共産党区議団は今議会に「電気料金の値上げ中止」「核兵器禁止条約への批准」「都営住宅・公社住宅の電気代高騰対策」「感震ブレイカー設置等の防災・減災対策」を国や東京都に求める意見書を提案しました。

「本会議討論の実施」など議長に議会改革を申し入れ

日本共産党区議団は、改選後、新たに選出された山本香代子議長に対し、議会運営等に関する申し入れを行いました。



大島4丁目公園

保育園仮園舎計画が見直し 住民の声が大きな力に

区は、大島第3保育園（UR6丁目団地）の大規模改修工事に伴う大島4丁目公園への仮園舎設置計画について、「公園を利用した設置は困難」（厚生委員会）として4丁目公園への設置を中止し、計画の再検討を表明しました。



大島4丁目公園